

三次市では

多様な居場所や学びの場の創出 に取り組み 「家庭以外で誰ともつながっていない児童生徒の数」を「ゼロ」にする ことを目標にしています

みよし学びの共創プラン（三次市教育振興基本計画R6.3）
4 基本施策 （2）多様な居場所や学びの場の創出



居場所の 紹介Ⅱ

オンライン学習



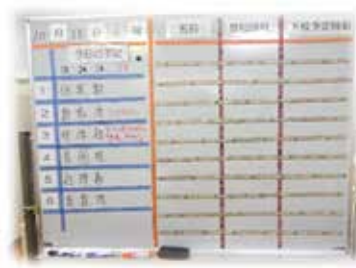
学校が配信する授業の様子等を、学校の別室や家庭に
いながら、タブレット端末で見て学ぶことができます。

SCHOOL“S”



東広島市にある広島県教育支援センター「SCHOOL“S”」
来室、オンラインによる利用が自分で選択でき、併用も可能です。

SSR(スペシャルサポートルーム) 【県事業】 校内に設ける特別教室(別室登校) 【学校独自】



「スペシャルサポートルーム」(SSR) は、不登校を始め集団学習になじめない児童生徒が、学校とのつながりを途切れな
ようにするため、校内に居場所をつくる取組です。
SSR や別室登校の教室は、自らが学習内容を選択し、学んでいくスタイルです。また、パーテーションでエリアを区切るなど、
安心できる空間にしています。

Q&A



Q 学校には行きたいけれど、教室に入ることには抵抗が
あります。教室ではないところに登校できますか？

A 学校では、教室のほかにSSR（スペシャルサポートルーム）や教室以
外（別室）で学ぶことができるよう配慮しています。各学校の先生にご
相談ください。

Q 最近、子どもが学校へ行きたがらなくなりました。
どうしたらいいですか？

A まずは、担任の先生や保健室の先生など相談しやすい先生に相談して
ください。学校に相談しにくい場合は、こども応援センターや教育支援
ルームに連絡・相談してください。

Q 学校に通えておらず、今後の学習の遅れや進路が心
配です。オンラインで授業に参加は可能ですか？

A 各学校の先生にご相談ください。授業によってはオンラインで家庭と教
室をつなぐことができます。（自分の顔を出さない（画面オフ）で視聴
することもできます。）

Q 教育支援ルームを見学してみたいのですが、どこに
連絡すればいいですか？

A 学校に相談いただければ、日程等調整して連絡します。
また、直接教育支援ルームに連絡していただいても結構です。

Q 学校と学校外の居場所は、行ったり来たりできま
すか？

A 可能です。
お子さんの状況やご希望に合わせて、柔軟に選択可能です。